



2023 横浜ベイサイドマリーナ スクラッチ ヨットレース

帆走指示書

開催日 2023. 6. 25

【主 催】

横浜港ポート天国推進連絡協議会

2023 横浜ベイサイドマリーナ スクラッチヨットレース実行委員会

【協 力】

横浜ベイサイドクラブ

横浜ベイサイドマリーナフィッシングクラブ

横浜ベイサイドヨットクラブ

横浜ベイサイドマリーナヨットクラブ

横浜ベイサイドマリーナポートクラブ

横浜ベイサイドマリーナ・クルージングクラブ

Y-26Ⅱ会

適用規則

本大会は2021～2024セーリング競技規則（RRS）、本帆走指示書および本大会実施要項を適用する。適用規則間に矛盾がある場合、帆走指示書を優先する。

1. 参加資格

- 1-1. 6月18日（日）17：00までに参加受付を完了した艇。
- 1-2. 有効な船舶検査証と船舶免許証を有し、賠償責任保険に加入済みの艇。
- 1-3. 当日08：30からの艇長会議に出席し、参加受付を完了した艇。

2. 責任所在

艇がスタートするか否か、またレースを続行するか否かの決定は、艇長責任で判断するものとする。艇と乗員及び航行の安全確保は、艇所有者と艇長が全責任を負うものであり、主催者及びレース委員会は人体および船体の損傷、損害及び第三者とのトラブルに対して、いかなる責任も負わないものとする。

3. 参加者への通告

参加者への通告は、レース当日8：00～センターハウス前の陸上本部テント横に設置する公式掲示板上に掲示される。

4. 出艇申告

- 4-1. 本大会の出艇申告は、レース当日の8：00～8：30にセンターハウス前の陸上本部テントに乗員名簿を提出することとする。
- 4-2. 申告した艇にはリコールナンバーを貸し出すので、当日出艇前に船首部付近のスタンション及びライフライン等を利用して、左右対称に外部から見えるよう結びつけること。ただし、セールナンバーがある船を除く。
- 4-3. レース当日8：30からセンターハウス前にて艇長会議を行う。
- 4-4. 参加艇は、艇長会議終了後に出艇できる。
 - * 識別リボンの色は以下の通りとする。（識別リボンは返却不要）

Aクラス → 白	Dクラス → 緑
Bクラス → 赤	Eクラス → 黄
Cクラス → 青	

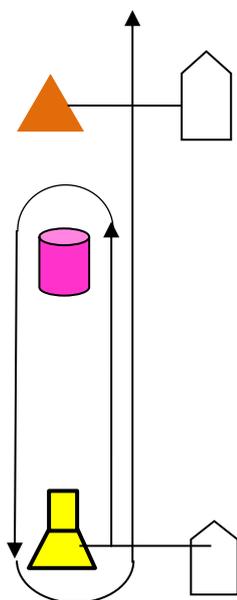
5. レーティング及びクラス分け

スクラッチヨットレース実行委員会が決定した値を採用する。

クラス分け（Aクラス～Eクラス）と参加艇のレーティングは別表のとおり。

12. コース

- 12-1 コースは次の図のとおりとし、廻航又は通過すべきマークの順序を示す。
12-2 本部艇から最初のマークへのおおよその距離及びコンパス方位は予告信号以前に本部艇から示される。



上下約1mile(予定)

【全クラス (3レグ)】

スタート → 上マーク(ピンク色円柱ブイ) →
アウター兼下マーク (黄色複合ブイ) →
フィニッシュマーク (オレンジ色三角錐ブイ)

13. マーク

- 【アウター兼下マーク】 高さ3.2m 黄色複合ブイ (写真右)
【上マーク】 高さ1.8m ピンク色円柱ブイ (写真中央)
【フィニッシュマーク】 高さ1.3m オレンジ色三角錐ブイ (写真左)



14. スタート

- 14-1 レースは、RRS 26に従ってスタートする。
- 14-2 スタートラインは、オレンジ旗を掲げたポールと黄色複合ブイの間とする。
- 14-3 スタート信号後10分以降にスタートした艇は、DNSとして記録される。

15. リコール

リコールについては、RRS 29に従って行なわれる。

16. フィニッシュ

フィニッシュラインは、ブルー旗を掲げたポールとオレンジ色三角錐ブイの間とする。

17. タイムリミット

全クラス13:00とする。タイムリミットまでにフィニッシュしなかった艇は、DNFとして記録される。これは、RRS 35を変更するものである。

18. 帰着申告

帰着申告は、レース終了後60分以内にペナントナンバーをレース本部に返却することで完了する。

19. 抗議

- 19-1 抗議は、レース本部で指定する書式に記入のうえ、最終艇のフィニッシュ後60分以内に提出すること。
- 19-2 抗議は、できるだけ早くほぼ受付順に審問される。
- 19-3 抗議の通告は、審問の場所及び時刻、抗議の当事者、又は証人として指名された者を競技者に知らせるため、抗議受付締め切り時刻後30分以内に公式掲示板に掲示される。

20. レースの成立

全クラスにおいて、1艇以上の正規フィニッシュ艇をもって成立とする。

21. 順位の設定

- 21-1 各クラスの成績は、レーティングによる修正時間の小さい艇を上位とする。
- 21-2 2艇以上が同タイムの場合は、レーティングの低い艇を上位とする。

22. 失格に代わる罰則

- 22-1 RRS第2章に関わる規則違反についてはRRS44.2の2回転のペナルティーを適用する。
- 22-2 その他の規則違反についてはプロテスト委員会の判断によりタイムペナルティー（5%）を適用することができる。

23. 賞

各クラス1位～3位、特別賞など

24. ライフジャケット

出艇から帰着まで、乗組員は必ずライフジャケットを着用しなければならない。

レースに参加する乗員の方は必ずご確認ください

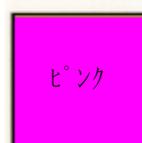
～実行委員会からのお願い～

- ① レース海面に底引き網漁船等が操業していることがあるので、十分注意してください。また、漁労中の船舶には近づきすぎないように心掛けてください。
- ② 参加者はレース中を問わず出港から帰港までの間、ゴミ・たばこの吸い殻等を海上投棄してはいけません。
- ③ レースエリアは運営艇によって監視され、参加艇は一般船舶の航行による針路変更等の指示を受けた場合、速やかに従ってください。
- ④ 一般航行船舶の航行に支障が出ないようにしてください。
- ⑤ 参加者はレースエリアへの行き来およびレース中を含め、他船舶等への見張りには十分に注意を払い、事故の無いように気をつけてください。
- ⑥ 津波に関する警報または注意報が発令された場合、N/H旗を本部船及び陸上本部で掲揚することがあります。全てのレースを中止し各自速やかに避難してください。
- ⑦ レース参加者は体調管理に留意し、レース当日、体調がすぐれない場合は参加を控えるようにしてください。

⑧ 【参考資料1】

クラス旗 (ピンク)

スタート5分前にUP
 [音響1声]
 スタート時にDOWN
 [音響1声]



I 旗

規則30.1 (ラウンド・アン・エンド規則) を適用する
 スタート4分前にUP
 [音響1声]
 スタート1分前にDOWN
 [長音1声]



P 旗

スタート4分前にUP
 [音響1声]
 スタート1分前にDOWN
 [長音1声]



X 旗

リコール艇ありの時UP
 [音響1声]
 解消後または4分後にDOWN
 [音響無し]



第一代表旗

ゼネラルリコール時UP
 [音響2声]
 再スタート6分前にDOWN
 [音響1声]



AP 旗 (回答旗)

スタート延期
 [音響2声]
 スタート6分前にDOWN
 [音響1声]



【参考資料2】

S旗

コース短縮指示
〔音響2声〕



S

M旗

マークの代わりにこの旗を掲揚した艇を
マークとする
〔反復音響信号〕



M

L旗

本部艇の声の届く範囲に集まれ
〔音響1声〕
(スタート6分前にDOWN)



L

N旗

スタートしたレース中止
〔音響3声〕
スタート6分前にDOWN
〔音響1声〕



N

N/H旗

すべてのレースを中止する
〔音響3声〕



N

H

【参考資料3】

帆走区域図

